



2022年3月期 第2四半期 決算説明会

2021年11月11日
パーソルホールディングス

はたらいて、笑おう。

はたらくことは、生きること。

はたらき方は、一人ひとり違うもの。

だから、自分の“はたらく”は、自分で決める。

すべての“はたらく”が、

笑顔につながる社会を目指して。

価値創造ストーリー

2030年に向けた価値創造ストーリー

パーソルグループは、新たな価値の創造を通じ、社会からの期待に応えることで、グループビジョン「はたらいて、笑おう。」の実現を目指しています。

パーソルが目指す世界
OUTCOMES

はたらいて、笑おう。Work, and Smile

サステナブルな社会の実現
SDGs



パーソルの社会への約束

人生100年時代における新しいはたらき方、雇用のあり方を提案し、あらゆる個人のワークエンゲージメント向上に貢献することを通じて「はたらいて、笑おう。」を実現します

パーソルが捉える
“はたらく”世界の変容



世界的に寿命が延びる中で、“はたらく”期間も長くなる



あらゆる産業におけるテクノロジーの進歩によって個人のはたらき方が変わる

価値創造の源泉 INPUTS

はたらく個人に誠実に寄り添い続けてきた「人」

長期にわたり社会に価値を提供し培われた社会的信用

人が介在し構築してきた、深く広い豊富な顧客接点

スタッフや企業の豊富な人材・HR情報

事業成長に向けた健全な財務基盤

行動指針

経営理念

事業活動 BUSINESS ACTIVITIES

グループ重点戦略

- 1 “個人”にフォーカスする
- 2 テクノロジーを武器にする
- 3 世界で価値を提供する

事業ドメイン

人と組織を最適につなぐ

Staffing SBU

Career SBU

人と技術の力で豊かな社会づくりに貢献する

Professional Outsourcing SBU

世の中の最先端をサービス化し人の可能性を広げる

Solution SBU

アジア・パシフィックにおいて人と組織を最適につなぐ

Asia Pacific SBU

SBU 事業戦略

コーポレート戦略

事業活動の結果 OUTPUTS

経営目標

社会的価値

「はたらいて、笑おう。」指標の設定、測定、向上

Staffing SBU

スタッフ

パーソルのサービスに満足・感謝しておりパーソルを支持している

Career SBU

サービス利用者(求職者含む)

パーソルのサービスを使うことで“はたらく”を自分のものにする”意識を持ち、行動している

Professional Outsourcing SBU

顧客/従業員

顧客先の従業員も、パーソルの社員も、共に自分らしくはたらいている

Solution SBU

サービス利用者

一人でも多くの個人が、社会が変化・変容する中でも、より豊かに、充実したライフキャリアをすごすことができる

Asia Pacific SBU

パーソル社員

経済的価値

「はたらいて、笑おう。」グローバル調査

「はたらいて、笑おう。」を一人ひとりが実現できる社会を目指す

- 「はたらいて、笑おう。」の実現度を測る指標を作り、はたらくに関する主観的な豊かさを可視化
- 世界全体を対象に調査を行い、「はたらいて、笑おう。」が社会にもたらす価値を調査・研究

対象

約1,000名／国×116カ国・地域

期間

2020年2月～2021年3月

方法

国際世論調査 Gallup World Poll* に「はたらいて、笑おう。」に関する質問を3項目追加

*米国Gallup社が2005年より毎年実施している世界最大の世論調査。本調査は国際連合のSDGsや世界幸福度報告（World Happiness Report）の基礎データとなっている

今後の取り組み

グローバル調査の継続実施・詳細分析や、本取り組みに対する賛同企業・団体の輪を拡大することで、「はたらいて、笑おう。」の実現度を測る指標として、世界的に使われていくことを目指す

「はたらいて、笑おう。」グローバル調査結果

■日本の調査結果と世界ランク

Q1. あなたは、日々の仕事に、喜びや楽しみを感じていますか？

95位



Q2. 自分の仕事は、人々の生活をより良くすることにつながっていると思いますか？

5位



Q3. 自分の仕事や働き方は、多くの選択肢の中から、あなたが選べる状態ですか？

31位



■調査結果の考察

- ワークエンゲージメントを高めることで、生産性向上や退職抑制効果が見込まれるとともに、企業の事業成長が推進され、経済的価値創出につながる

グローバル調査の全体結果はこちら

<https://www.persol-group.co.jp/sustainability/well-being/worlddata/>



1 当上期実績はCOVID-19前の水準を超えて着地

2 中期経営計画の数値目標を1年前倒して達成の見込み

3 当下期は来期以降への成長投資を積極的に実施

4 年間配当金額は過去最高となる見込み

2022年3月期上期 決算概要

2022年3月期上期 決算概要 (連結)

➤ 上期実績は、前年同期及び予想を上回り、COVID-19前の水準を超えて着地

(単位：百万円)

	21/3期 上期実績	22/3期 上期予想	22/3期 上期実績	前年同期比	(ご参考： COVID-19前) 20/3期上期実績
連結売上高	465,755	505,200	512,847	+10.1%	478,956
営業利益	13,875	22,500	26,735	+92.7%	20,116
営業利益率	3.0%	4.5%	5.2%	+2.2pt	4.2%
EBITDA	22,351	31,860	36,085	+61.4%	28,948
当期純利益*1	7,644	14,000	15,547	+103.4%	△5,177*2
調整後EPS (円)	52.28	79.12	85.95	+64.4%	68.30
1株当たり配当金 (円)	13.0	19.0	20.0	+7.0円	15.0

*1 親会社株主に帰属する四半期純利益

*2 2020年3月期は、海外事業を中心とした減損損失を計上

2022年3月期上期 SBU別売上高

- 全てのSBUで前年同期を上回って着地
- 主力のStaffing SBUは堅調に推移するとともに、Asia Pacific SBUにおいても増収

(単位：百万円)

	21/3期 上期実績	22/3期 上期予想	22/3期 上期実績	前年同期比	(ご参考： COVID-19前) 20/3期上期実績
連結	465,755	505,200	512,847	+10.1%	478,956
Staffing	260,283	276,500	279,353	+7.3%	248,320
Career	29,715	35,000	34,942	+17.6%	45,808
Professional Outsourcing	53,696	57,300	57,748	+7.5%	50,134
Solution	2,190	4,500	4,955	+126.2%	3,188
Asia Pacific	124,664	140,900	141,504	+13.5%	136,597
その他	5,020	6,200	6,342	+26.3%	4,317
調整	△9,815	△15,200	△ 12,000	—	△9,409

2022年3月期上期 SBU別営業利益

- Staffing SBUで収益性の高いBPO領域が伸長したことや、その他のSBUにおいてもCOVID-19からの回復を受け増収となったことより、全てのSBUで前年同期及び予想を上回って着地

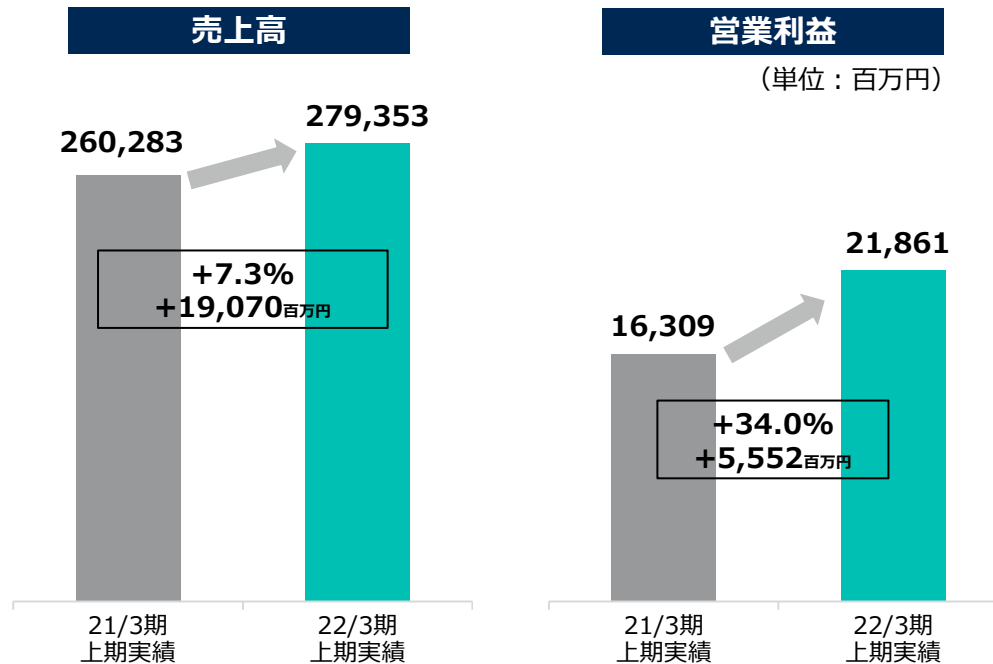
(単位：百万円)

	21/3期 上期実績	22/3期 上期予想	22/3期 上期実績	前年同期比	(ご参考： COVID-19前) 20/3期上期実績
連結	13,875	22,500	26,735	+92.7%	20,116
Staffing	16,309	19,810	21,861	+34.0%	11,157
Career	138	2,670	3,193	+2209.6%	9,096
Professional Outsourcing	989	2,170	2,804	+183.3%	1,720
Solution	△2,697	△1,860	△ 1,565	—	△474
Asia Pacific	△677	450	582	—	△283
その他	△860	△470	△ 553	—	△206
調整	674	△270	412	△38.9%	△893

SBU別決算概要 –Staffing SBU–

■ 上期業績コメント

主力の派遣領域は派遣稼働者数が前年同期比増加に転じ、堅調に推移するとともに、BPO領域では公共案件を中心とした受注が引き続き好調に推移し、増収増益



■ 四半期業績コメント

派遣

終了数の抑制により、稼働者数は引き続き順調に増加

- 受注数：前年同期比約1.4倍と増加
- 確定数：前年同期比約1.3倍と増加
- 終了数：前年同期比では微増も、COVID-19前の90%強の水準で推移

BPO

公共案件の好調な受注が寄与し、大きく増収増益

売上増減分析（主な要因）

SBU全体では前年同期比9.2%の増収

① 派遣：6.0%の増収

- 稼働者数 +4.0%
- 単価 +0.5%
- 稼働時間等 +1.4%
- 稼働日 ±0%（前年同期と同日数）

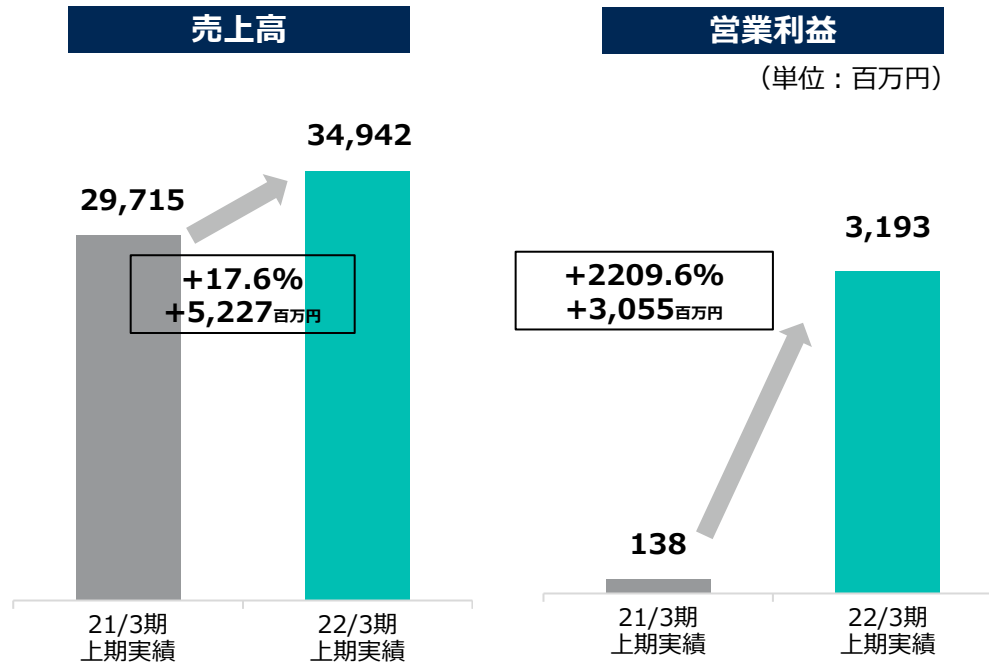
② BPO：32.1%の増収

	21/3期 Q2	22/3期 Q2	前年 同期比	21/3期 上期	22/3期 上期	前年 同期比
売上高	129,605	141,507	+9.2%	260,283	279,353	+7.3%
営業利益 (営業利益率)	7,387 (5.7%)	11,433 (8.1%)	+54.8% (+2.4pt)	16,309 (6.3%)	21,861 (7.8%)	+34.0% (+1.6pt)
EBITDA	8,283	12,395	+49.6%	18,197	23,766	+30.6%

SBU別決算概要 –Career SBU–

■ 上期業績コメント

マーケット回復と営業力の集中・強化により増収増益。人材紹介事業、求人広告事業、ともに好調に推移



■ 四半期業績コメント

好調な求人広告事業に加え、人材紹介事業の回復により、前年同期比増収、黒字計上

人材紹介

- マーケットの回復と営業力の集中・強化の結果、前年同期比30%弱の増収
- 内定決定者は前年同期比約1.3倍と増加

求人広告

- 好調な業績推移の結果、前年同期比50%近く増収

投資

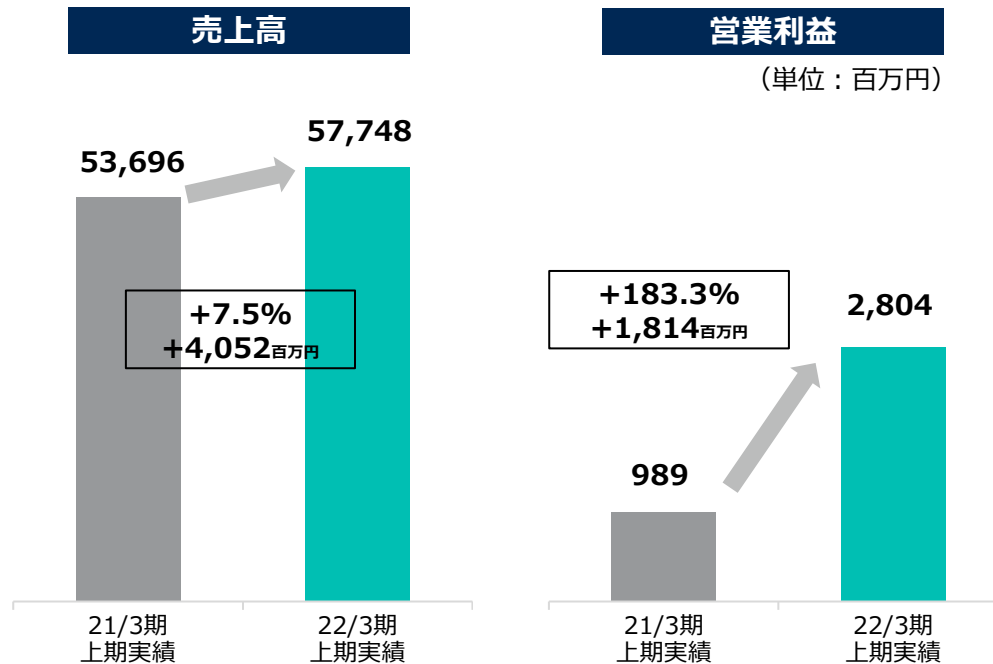
- 企業の採用意欲の高まりに対応するため、マーケティング及び採用コストを増額

	21/3期 Q2	22/3期 Q2	前年同期比	21/3期 上期	22/3期 上期	前年同期比
売上高	12,887	17,339	+34.5%	29,715	34,942	+17.6%
営業利益 (営業利益率)	△1,367 (△10.6%)	1,129 (6.5%)	-% (+17.1pt)	138 (0.5%)	3,193 (9.1%)	2209.6% (+8.7pt)
EBITDA	△526	2,047	-%	1,789	5,049	+182.1%

SBU別決算概要 – Professional Outsourcing SBU–

■ 上期業績コメント

エンジニアリング領域が着実に回復していることに加え、IT領域も成長を維持し、増収増益



■ 四半期業績コメント

IT (売上構成比率 約40%)

- 引き続き、需要は堅調で約10%増収し、増益
- 稼働率：約95%を維持
- エンジニア数：約4,600名（前年同期比+9.4%）

エンジニアリング (同 約25%)

- マーケットの戻りを受け約15%増収し、黒字計上
- 稼働率：約90%
- エンジニア数：約3,200名（前年同期比+1.0%）

IT/エンジニアリング派遣 (同 約35%)

- IT領域は堅調、加えてエンジニアリング領域も回復したことにより約5%増収し、増益
- 稼働技術者数*：約5,800名（前年同期比+3.3%）

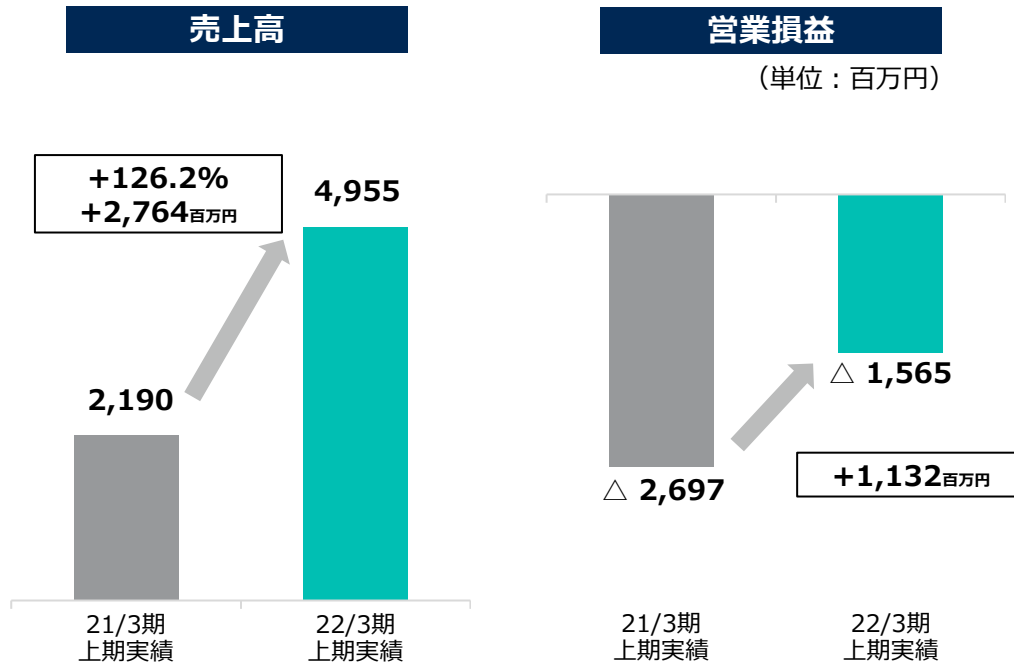
*稼働技術者数は登録型エンジニアを含む

	21/3期 Q2	22/3期 Q2	前年同期比	21/3期 上期	22/3期 上期	前年同期比
売上高	27,281	29,526	+8.2%	53,696	57,748	+7.5%
営業利益 (営業利益率)	674 (2.5%)	1,590 (5.4%)	+135.8% (+2.9pt)	989 (1.8%)	2,804 (4.9%)	+183.3% (+3.0pt)
EBITDA	1,049	1,968	+87.6%	1,733	3,557	+105.2%

SBU別決算概要 –Solution SBU–

■ 上期業績コメント

主力事業である転職アプリ事業「ミイダス」・クラウドPOS事業「POS+」がともに増収し、SBUとしても大幅増収。積極投資を継続する一方、増収の寄与により赤字幅は縮小



■ 四半期業績コメント

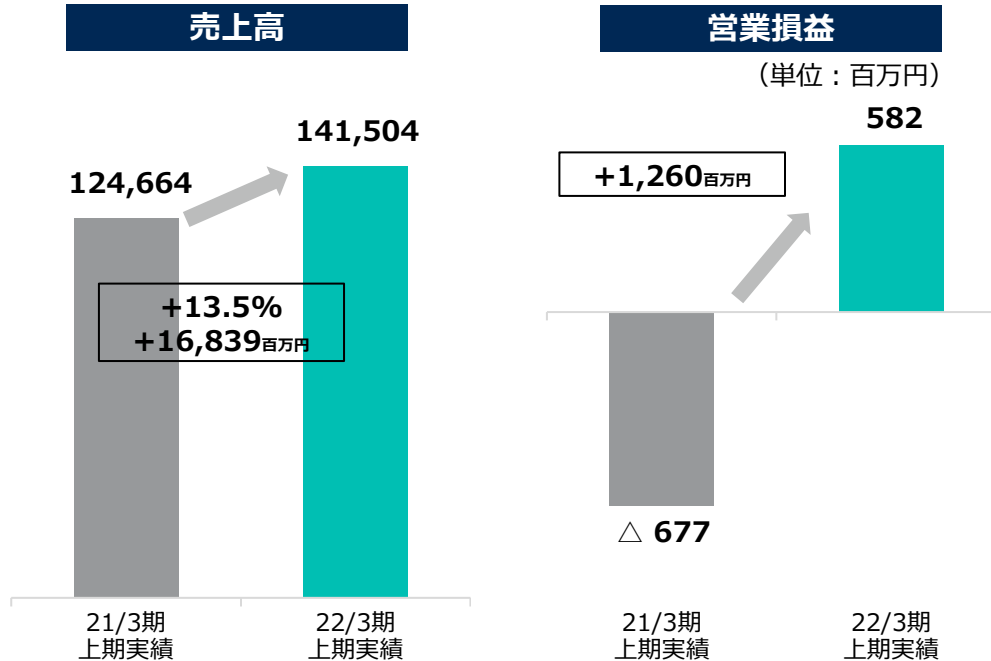
- 「ミイダス」は、営業力の強化に加え、企業の採用に対する需要が回復基調にあることを受け、引き続き好調に推移
- 「POS+」も営業力の強化を図り、COVID-19前の水準を超えて大きく成長。官公庁案件の受注拡大や、カード会社・地域金融機関等との提携も推進
- 事業規模拡大のKPIは引き続き、増加傾向で推移
 - 「ミイダス」においては、累計アカウント企業数が順調に伸長し、9月末時点で30万社を超える水準（前年同月：約17万社）
 - 「POS+」は、飲食店の景況感の悪化を受けながらも、新たに導入頂いた店舗の数が前年同期比で約1.6倍と、第1四半期と同水準で順調に増加を続ける

	21/3期 Q2	22/3期 Q2	前年 同期比	21/3期 上期	22/3期 上期	前年 同期比
売上高	1,237	2,773	+124.1%	2,190	4,955	+126.2%
営業利益 (営業利益率)	△1,260 (△101.8%)	△681 (△24.6%)	-% (+77.3pt)	△2,697 (△123.1%)	△1,565 (△31.6%)	-% (+91.6pt)
EBITDA	△1,018	△314	-%	△2,223	△841	-%

SBU別決算概要 –Asia Pacific SBU①–

■ 上期業績コメント

PERSOLKELLY・Programmedともに回復が進み、為替影響もあり、増収。利益面は、増収効果と、効率的な事業運営体制の構築（コストコントロール力の向上及び収益性の高い事業への注力）により、黒字計上



現地7月～9月の状況

PERSOLKELLY :

人材紹介需要の力強い回復を受け、業績は順調に推移。収益性の高い人材紹介事業を成長させるべく、人員の増強に取り組む

Programmed :

回復基調も、豪州主要都市のロックダウンにより、技能系職種派遣領域で、稼働制限や人材不足の影響を受ける。コストをコントロールし、影響を最小化するよう取り組む

■ 四半期業績コメント（現地:2021年4月～6月）

PERSOLKELLY

大半の地域でCOVID-19前を超える水準まで売上が回復。生産性の向上により、黒字計上

【現地通貨ベースでのコメント】

- シンガポールは成長を維持。主要地域の中国はじめ大半の地域でCOVID-19前を超える水準まで売上回復
- 利益面は、収益性の高い人材紹介事業の力強い回復と、全地域での効率的な事業運営の継続により、黒字計上

Programmed

豪ドル高に加え、COVID-19からの回復により増収、黒字計上

【現地通貨ベースでのコメント】

- 豪州経済の回復に伴い、順調に業績回復が進み、Staffing事業は10%超、Maintenance事業は約5%の増収で着地
- Staffing事業、Maintenance事業の売上回復と事業運営の効率化推進により黒字計上

SBU別決算概要 –Asia Pacific SBU②–

Asia Pacific SBUにおける、PERSOLKELLYとProgrammedの内訳は下記のとおり

(単位：百万円)

	21/3期 Q2	22/3期 Q2	前年同期比	21/3期 上期*1	22/3期 上期	前年同期比
売上高*2	58,684	74,198	+26.4%	124,664	141,504	+13.5%
PERSOLKELLY	15,818	18,535	+17.2%	36,947	35,437	△4.1%
Programmed	42,865	55,662	+29.9%	87,716	106,066	+20.9%
営業利益*2 (営業利益率)	△561 (△1.0%)	582 (0.8%)	–% (+1.7pt)	△677 (△0.5%)	582 (0.4%)	–% (+1.0pt)
PERSOLKELLY	△50	407	–%	△310	434	–%
Programmed	△464	259	–%	△302	369	–%
EBITDA*2	947	2,281	+140.7%	2,338	3,956	+69.2%
PERSOLKELLY	143	579	+303.3%	67	775	+1044.5%
Programmed	849	1,783	+109.8%	2,335	3,398	+45.5%

*1: 21/3期のQ2より、PERSOLKELLYの豪州ビジネスをProgrammedへ移管しております

*2: 当SBUは、「PERSOLKELLY」「Programmed」の他に、事業を管掌する本部機能等で構成されております。上記内訳において、当該本部機能等の実績は省略しており、合計は一致しません

SBU別決算概要 –その他・調整–

その他（ホールディングス直轄会社）

■ 四半期業績コメント

- 売上高は、研修事業が回復基調にあることから前年同期比で増収
- 利益面は、研修事業の増収効果はあったものの、特例子会社の雇用管理費精算の影響を受けて赤字幅拡大

（単位：百万円）

	21/3期 Q2	22/3期 Q2	前年 同期比	21/3期 上期	22/3期 上期	前年 同期比
売上高	2,656	3,028	+14.0 %	5,020	6,342	+26.3%
営業利益 (営業利益率)	△405 (△15.3%)	△ 497 (△ 16.4%)	-% (△1.2pt)	△860 (△17.1%)	△ 553 (△ 8.7%)	-% (8.4pt)
EBITDA	△329	△ 381	-%	△710	△ 326	-%

調整（コーポレート及び連結調整）

■ 四半期業績コメント

- リモートワーク推進対応やワクチン職域接種等に伴うコスト増により、前年同期比で減益

（単位：百万円）

	21/3期 Q2	22/3期 Q2	前年 同期比	21/3期 上期	22/3期 上期	前年 同期比
売上高	△4,819	△ 5,958	-%	△9,815	△ 12,000	-%
営業利益	292	41	△86.0%	674	412	△38.9%
EBITDA	556	266	△52.1%	1,226	923	△24.6%

2022年3月期 通期業績及び期末配当予想

2022年3月期 通期業績予想

- 中期経営計画2023の数値目標は一年前倒しで今期達成見込み
- 現時点で、中期経営計画2023の数値目標は見直さず、次期中期経営計画の検討を開始

(単位：百万円)

	21/3期 実績	22/3期 今回予想	前年同期比	(ご参考： COVID-19前) 20/3期 実績	23/3期 計画
連結売上高	950,722	1,060,000	+11.5%	970,572	1,000,000
営業利益	26,439	48,000	+81.5%	39,085	45,000
営業利益率	2.8%	4.5%	+1.7pt	4.0%	4.5%
EBITDA	43,911	66,700	+51.9%	56,356	61,000
当期純利益*	15,834	27,700	+74.9%	7,612	26,800
調整後EPS(円)	103.12	155.68	+51.0%	148.44	147.76

*親会社株主に帰属する当期純利益

通期業績予想の背景

1

Staffing SBUにおける、事務派遣領域での契約終了抑制による稼働者数の増加とBPO領域での公共案件の受注増

2

COVID-19からの早期回復と営業力の強化

- Career SBUにおける、マーケットの回復に伴う企業の採用意欲の回復及び営業力の集中・強化
- Professional Outsourcing SBUにおける、稼働率回復

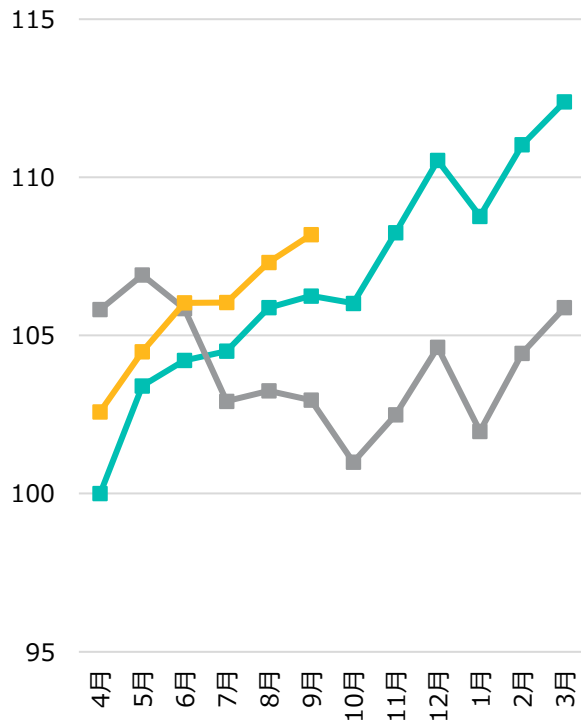
3

Asia Pacific SBUにおける、シンガポールや中国など主要地域でのCOVID-19からの回復と構造改革による上期黒字達成

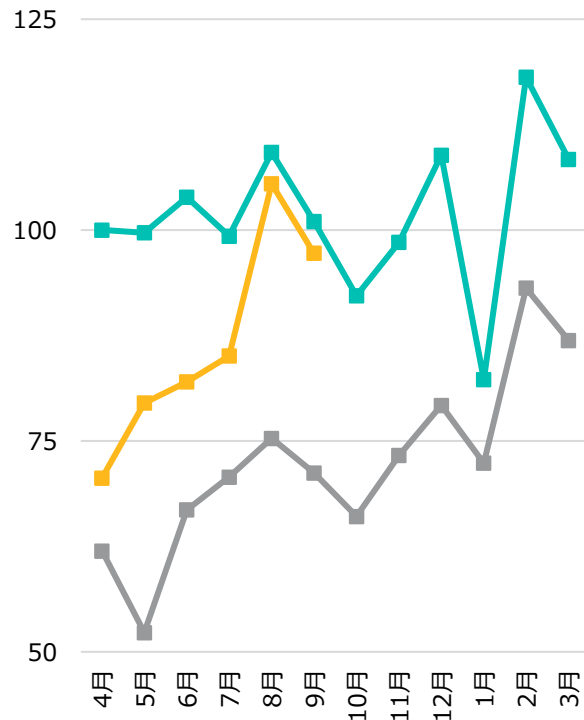
各SBUの回復状況

- Staffing SBUとProfessional Outsourcing SBUにおいては、既に2019年度を超える水準まで回復。
Career SBUにおいても、2019年度に迫る水準まで回復を見せている

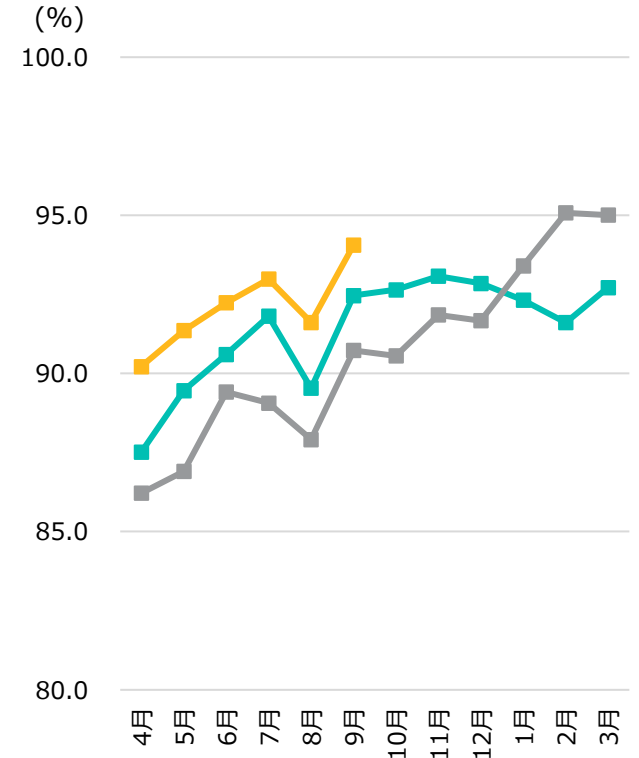
Staffing SBU 稼働者数推移*1



Career SBU 内定決定者数推移*2



PRO SBU 稼働率推移



■ 2019 ■ 2020 ■ 2021

*1 2019年4月時点の月初における稼働者数を100とし、各月の月初における稼働者数を指数化して記載

*2 2019年4月時点の人材紹介事業における決定人数を100とし、各月の内定決定者数を20営業日に換算した数値を指数化して記載

積極的な成長投資

- 当下期の積極的な成長投資により、来期以降の更なる成長を目指す

■ 主な投資の内容

ブランド

- 「PERSOL」ブランド投資による認知向上（グループ）
- 「テンプスタッフ」マーケティング投資による新規登録スタッフ獲得（Staffing） **テンプスタッフ**
- 「doda」を中心としたマーケティング投資による認知向上と新規登録者獲得（Career） **doda**

人材

- 国内外人材紹介事業におけるキャリアコンサルタント等の採用強化（Career、Solution、Asia Pacific）
- エンジニア採用強化による事業拡張（Professional Outsourcing）

テクノロジー

- データとデジタル技術を活用するためのテクノロジー人材の採用強化（グループ）
- アプリの導入・機能拡張により派遣スタッフ・顧客企業・当社をデジタルで繋ぎ、利便性と生産性を向上（Staffing） **テンプスタッフ**
- AIを活用した案件紹介やスカウトによる、採用決定率の向上（Career） **doda**
- 転職アプリ事業でのプロダクト拡充による競争力向上（Solution） **ミイダス**
- デジタルマーケティングへの取り組みによる生産性向上（グループ）

2022年3月期 業績予想 SBU別売上高



(単位：百万円)

	22/3期			21/3期		(ご参考：COVID-19前) 20/3期	
	上期実績	下期予想	通期予想	下期実績	通期実績	下期実績	通期実績
連結	512,847	547,152	1,060,000	484,966	950,722	491,615	970,572
Staffing	279,353	297,346	576,700	269,956	530,240	261,857	510,177
Career	34,942	38,457	73,400	29,853	59,568	37,640	83,449
Professional Outsourcing	57,748	61,551	119,300	59,398	113,095	55,692	105,826
Solution	4,955	6,444	11,400	3,511	5,702	3,823	7,012
Asia Pacific	141,504	144,995	286,500	126,782	251,447	136,643	273,241
その他	6,342	7,857	14,200	6,443	11,464	5,793	10,111
調整	△12,000	△9,499	△21,500	△10,980	△20,795	△9,836	△19,246

2022年3月期 業績予想 SBU別営業利益

(単位：百万円)

	22/3期			21/3期		(ご参考：COVID-19前) 20/3期	
	上期実績	下期予想	通期予想	下期実績	通期実績	下期実績	通期実績
連結	26,735	21,264	48,000	12,563	26,439	18,969	39,085
Staffing	21,861	17,038	38,900	12,813	29,123	12,712	23,869
Career	3,193	2,906	6,100	193	331	4,172	13,268
Professional Outsourcing	2,804	3,895	6,700	3,038	4,028	4,589	6,310
Solution	△1,565	△1,534	△3,100	△2,112	△4,809	△1,144	△1,619
Asia Pacific	582	△82*	500*	△842	△1,520	△124	△408
その他	△553	53	△500	△295	△1,156	△220	△427
調整	412	△1,012	△600	△231	442	△1,015	△1,909

* 豪州事業において、下期、IFRSに基づくSaaS（ソフトウェア・アズ・ア・サービス）の会計処理変更に伴う影響が見込まれます。現在精査中ですが、業績予想値には試算数値（約△5億円）を含めております。

2022年3月期 業績予想 SBU別EBITDA

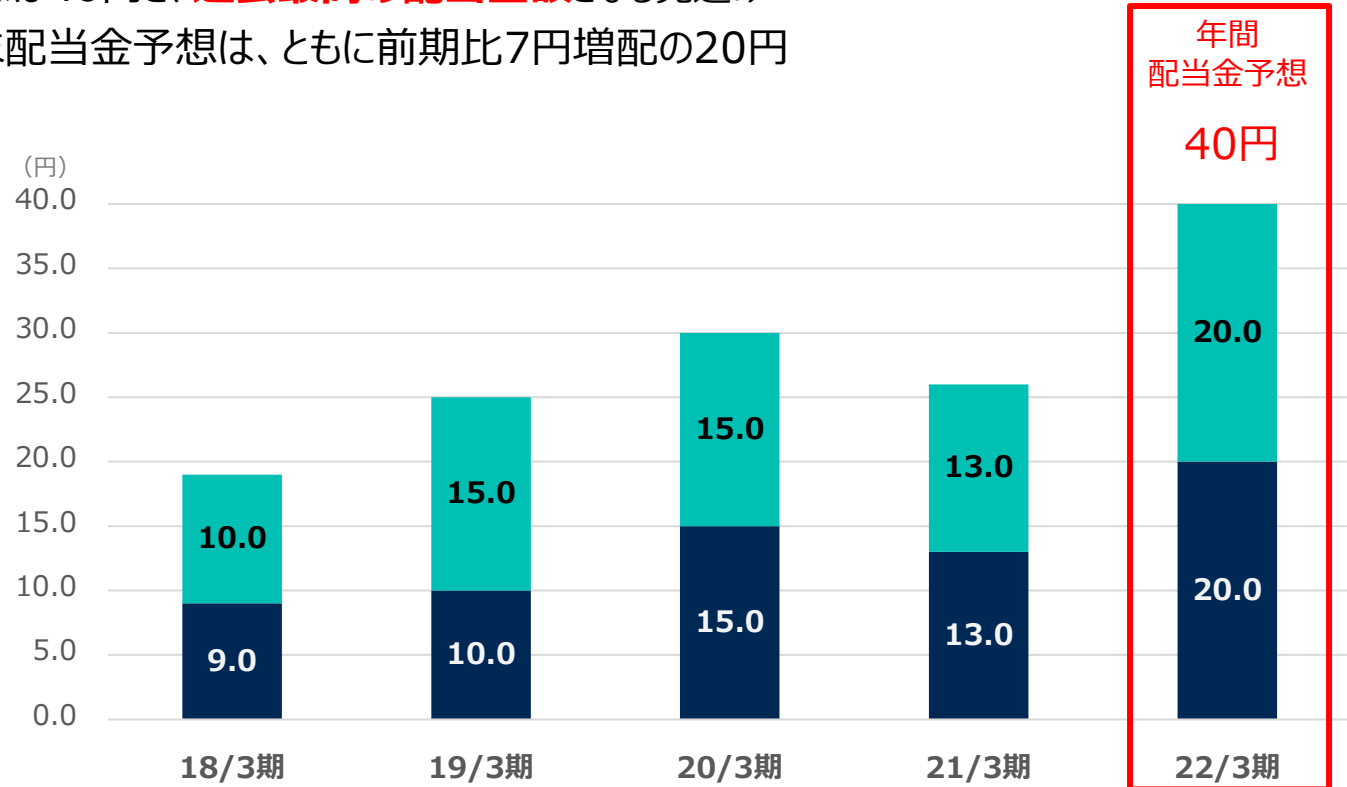


(単位：百万円)

	22/3期			21/3期		(ご参考：COVID-19前) 20/3期	
	上期実績	下期予想	通期予想	下期実績	通期実績	下期実績	通期実績
連結	36,085	30,614	66,700	21,559	43,911	27,407	56,356
Staffing	23,766	18,933	42,700	14,653	32,851	14,644	27,709
Career	5,049	4,750	9,800	1,934	3,724	5,745	16,305
Professional Outsourcing	3,557	4,642	8,200	3,820	5,554	5,199	7,744
Solution	△841	△858	△1,700	△1,444	△3,668	△643	△1,003
Asia Pacific	3,956	3,243	7,200	2,345	4,683	3,020	6,763
その他	△326	326	0	△112	△822	△49	△181
調整	923	△423	500	361	1,587	△510	△981

配当予想

- 22/3期の調整後EPS予想は155.68円となり、当社の配当方針（調整後EPSの25%配当）に従い、年間の配当金予想は40円と、**過去最高の配当金額**となる見込み
- 中間配当金、期末配当金予想は、ともに前期比7円増配の20円



* 18/3期～20/3期の配当性向は、基準となる利益を調整後EPSに置き換えて算出

	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期	22/3期 (予想)
調整後EPS(円)	115.70	150.26	148.44	103.12	155.68
調整後EPSによる配当性向(%)*	16.4	16.6	20.2	25.2	25.7
配当総額(百万円)	4,443	5,849	6,967	6,022	約9,300

Appendix

サステナビリティ

統合報告書2021の発行

- CEOメッセージをはじめ経営陣のインタビューやパーソルグループの価値創造に関連する情報を網羅
- ESGに関する取り組みを推進し、環境関連や人的資本関連などESG情報の開示充実を図る

統合報告書（日本語版）はこちら

統合報告書（英語版）はこちら



環境への取り組み (Environment)

脱炭素社会

- ペーパーレス推進
- 循環型備品購入の奨励
- テレワーク推進

森林保護

- ペーパーレス推進
- FSC®認証用紙の採用
- 環境配慮型商品の採用
- 環境イベントへの参加

気候変動

- ビジネスカジュアルの奨励
- 省エネルギー対策の徹底
- テレワーク推進

具体的な取り組み事例

■テレワーク推進

ノートPCの支給やチャットツールの導入など、積極的なICTの活用によってテレワーク環境を構築。通勤回数の減少とオフィス電力使用量の削減に貢献し、働き方改革とCO₂削減の両立を目指す

■ペーパーレス推進

グループ年賀状の廃止や電子契約書ツールの導入により、ペーパーレスを推進。社内会議の資料印刷を削減し、紙資源の分別・リサイクルの徹底とともに、紙資源の使用量の削減に取り組み、資源保護及びCO₂削減に努める

【実績】

Staffing SBUにおいて、大規模基幹システム「GENESIS」を導入し、てスタッフの給与や有給休暇、年末調整、顧客企業との契約・請求関連などを一括管理。さまざまな書類の電子化を推し進めた結果、2022年には年間で約115万枚の書類が電子化され、年間5.9tのCO₂の削減を見込む（パーソルテンプスタッフ試算）

Diversity, Inclusion & Equality (Social)

- Diversity, Inclusion & Equality (DI&E) が「はたらいて、笑おう。」の実現を支える重要な施策と位置付け、取り組みを加速
- パーソルグループ全体でのDI&E推進のため、海外グループ会社も含めた共通ポリシーの策定を進める

■ ジェンダーダイバーシティ委員会の新設

2021年9月にHMC (Headquarters Management Committee) の下部組織として新設。女性活躍をさらに推進し、グループ横断での人材育成や両立支援を加速させる計画

目的

女性管理職比率向上のための施策の検討と議論

審議対象

グループ横断の女性管理職比率向上戦略及び重要施策

■ 海外子会社Programmedの取り組み

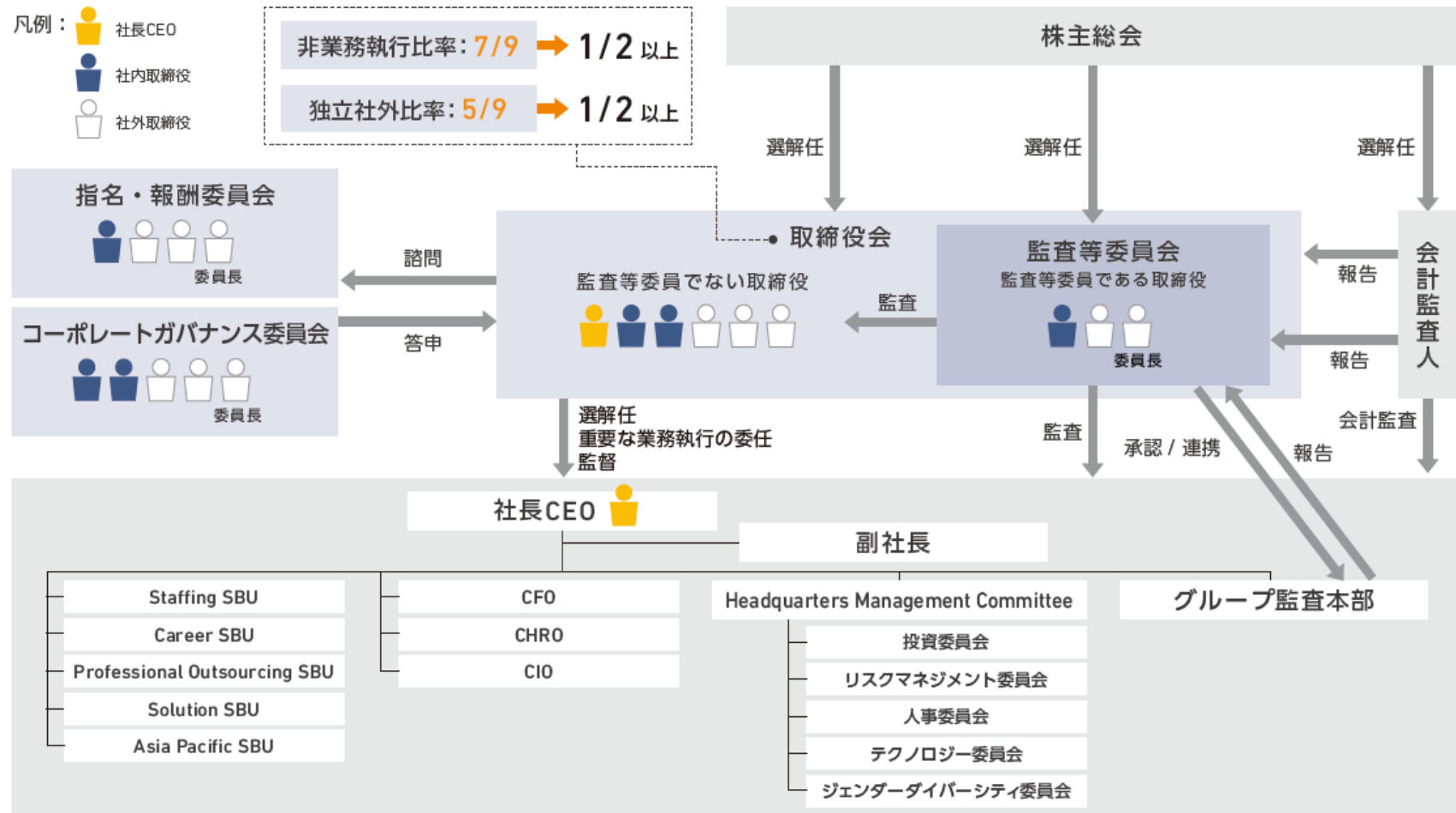
オーストラリアとニュージーランドで総合人材サービスを展開するProgrammedにおいて、月1回のペースでDiversity, inclusion & equality (DI&E) 関連の社内セミナーやイベントを開催するほか、社内外のニュースフィードで浸透施策や啓蒙などさまざまな発信を実施



コーポレートガバナンス体制 (Governance)

- 指名・報酬委員会及びコーポレートガバナンス委員会を設置し、取締役及びグループ経営陣幹部の報酬及び候補者の決定に対する透明性と客観性を高め、取締役会の経営監督機能を強化
- 2021年4月の代表取締役社長CEOの異動についても、指名・報酬委員会によるCEOのサクセッション・プランの審議を経たうえで、取締役会で決議

2021年9月1日現在



四半期業績推移

(単位：百万円)

	20/3期		21/3期				22/3期	
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高	242,204	249,411	238,222	227,533	238,083	246,883	250,432	262,415
YoY(%)	4.0%	3.7%	1.3%	△6.6%	△1.7%	△1.0%	5.1%	15.3%
営業利益	8,287	10,681	9,115	4,760	8,432	4,131	13,137	13,597
OPM(%)	3.4%	4.3%	3.8%	2.1%	3.5%	1.7%	5.2%	5.2%
EBITDA	12,410	14,997	13,389	8,962	12,767	8,791	17,821	18,263
EBITDA Margin(%)	5.1%	6.0%	5.6%	3.9%	5.4%	3.6%	7.1%	7.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,522	8,266	4,670	2,974	5,173	3,016	8,487	7,060

Staffing SBU

(単位：百万円)

	20/3期		21/3期				22/3期	
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高	130,986	130,871	130,678	129,605	134,086	135,870	137,846	141,507
YoY(%)	8.6%	7.2%	6.9%	2.8%	2.4%	3.8%	5.5%	9.2%
営業利益	6,806	5,905	8,921	7,387	8,361	4,452	10,428	11,433
OPM(%)	5.2%	4.5%	6.8%	5.7%	6.2%	3.3%	7.6%	8.1%
EBITDA	7,759	6,885	9,914	8,283	9,265	5,387	11,370	12,395
EBITDA Margin(%)	5.9%	5.3%	7.6%	6.4%	6.9%	4.0%	8.2%	8.8%
稼働日数 (日)	61	58	61	58	61	60	61	58

Career SBU

(単位：百万円)

	20/3期		21/3期				22/3期	
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高	18,114	19,526	16,827	12,887	13,595	16,258	17,602	17,339
YoY(%)	△14.6%	△17.2%	△28.5%	△42.1%	△24.9%	△16.7%	4.6%	34.5%
営業利益	1,271	2,900	1,505	△1,367	△466	660	2,063	1,129
OPM(%)	7.0%	14.9%	8.9%	△10.6%	△3.4%	4.1%	11.7%	6.5%
EBITDA	2,047	3,697	2,316	△526	395	1,538	3,002	2,047
EBITDA Margin(%)	11.3%	18.9%	13.8%	△4.1%	2.9%	9.5%	17.1%	11.8%

Professional Outsourcing SBU

(単位：百万円)

	20/3期		21/3期				22/3期	
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高	26,850	28,842	26,415	27,281	28,680	30,718	28,222	29,526
YoY(%)	7.2%	10.1%	10.0%	4.4%	6.8%	6.5%	6.8%	8.2%
営業利益	1,519	3,070	315	674	1,481	1,556	1,214	1,590
OPM(%)	5.7%	10.6%	1.2%	2.5%	5.2%	5.1%	4.3%	5.4%
EBITDA	1,982	3,216	683	1,049	1,861	1,958	1,589	1,968
EBITDA Margin(%)	7.4%	11.2%	2.6%	3.8%	6.5%	6.4%	5.6%	6.7%

Solution SBU

(単位：百万円)

	20/3期		21/3期				22/3期	
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高	1,856	1,967	952	1,237	1,593	1,918	2,181	2,773
YoY(%)	281.2%	310.8%	△29.5%	△32.6%	△14.2%	△2.5%	129.0%	124.1%
営業利益	△376	△768	△1,437	△1,260	△1,095	△1,016	△883	△681
OPM(%)	△20.3%	△39.0%	△150.8%	△101.8%	△68.8%	△53.0%	△40.5%	△24.6%
EBITDA	△302	△340	△1,204	△1,018	△781	△663	△527	△314
EBITDA Margin(%)	△16.3%	△17.3%	△126.4%	△82.3%	△49.0%	△34.6%	△24.2%	△11.3%

Asia Pacific SBU

(単位：百万円)

	20/3期		21/3期				22/3期	
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高	66,240	70,403	65,980	58,684	62,124	64,657	67,306	74,198
YoY(%)	△2.9%	△0.5%	△1.5%	△15.7%	△6.2%	△8.2%	2.0%	26.4%
営業利益	△575	451	△116	△561	△303	△539	△0	582
OPM(%)	△0.9%	0.6%	△0.2%	△1.0%	△0.5%	△0.8%	△0.0%	0.8%
EBITDA	960	2,060	1,390	947	1,217	1,128	1,675	2,281
EBITDA Margin(%)	1.4%	2.9%	2.1%	1.6%	2.0%	1.7%	2.5%	3.1%
豪GDP成長率* (%)	1.7%	2.2%	1.4%	△7.0%	△3.8%	△1.1%	1.1%	9.6%
為替 (円/USD)	109.1	109.0	108.9	108.2	107.5	106.8	106.1	107.8
為替 (円/AUD)	76.3	75.8	71.6	71.1	72.8	73.7	81.9	83.1

* 速報値を記載しています

その他

(単位：百万円)

	20/3期		21/3期				22/3期	
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高	2,989	2,803	2,364	2,656	3,428	3,015	3,314	3,028
YoY(%)	86.8%	83.1%	36.5%	2.7%	14.7%	7.5%	40.2%	14.0%
営業利益	54	△275	△455	△405	263	△558	△55	△497
OPM(%)	1.8%	△9.8%	△19.3%	△15.3%	7.7%	△18.5%	△1.7%	△16.4%
EBITDA	148	△197	△380	△329	350	△462	54	△381
EBITDA Margin(%)	5.0%	△7.0%	△16.1%	△12.4%	10.2%	△15.3%	1.7%	△12.6%

調整額（コーポレート及び連結調整）

（単位：百万円）

	20/3期		21/3期				22/3期	
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2
売上高	△4,833	△5,003	△4,995	△4,819	△5,425	△5,555	△6,041	△5,958
<i>YoY(%)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-
営業利益	△413	△602	382	292	191	△423	371	41
<i>OPM(%)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-
EBITDA	△184	△325	669	556	457	△96	657	266
<i>EBITDA Margin(%)</i>	-	-	-	-	-	-	-	-

のれん残高

(単位：百万円)

SBU	22/3期 Q2末時点残高
Staffing SBU	8,446
Career SBU	17,542
Professional Outsourcing SBU	8,090
Solution SBU	203
Asia Pacific SBU	28,275
PERSOLKELLY	1,797
Programmed Staffing	2,373
Programmed Maintenance	24,062
Programmed その他	41
その他	1,815
合計	64,374

調整後EPSについて

- 2021年3月期より、配当性向重視の配当方針へ転換。配当性向は、調整後EPSの25%とする
- 調整後EPSは、主にのれんの償却額や特別損益等の影響を除外して算出

$$\text{調整後EPS} = \frac{\text{調整後当期純利益}}{\text{期中平均発行済株式数} - \text{期中平均自己株式数}}$$

$$\text{調整後当期純利益} = \text{親会社株主に帰属する当期純利益} \pm \text{調整項目(非支配株主帰属分を除く)} \pm \text{調整項目の一部にかかる税金相当額}$$

(単位：百万円)

	22/3期 Q1	22/3期 上期
親会社に帰属する当期純利益	8,487	15,547
調整項目	2,486	4,659
調整項目の一部にかかる税金相当額	△132	△422
調整後当期純利益	10,841	19,784
株式数(株)*	230,119,423	230,187,423
調整後EPS(円)	47.11	85.95

調整項目の内容

- 企業結合により生じたのれん以外の無形固定資産の償却額
- のれんの償却額
- 特別損益

* 株式数 = 期中平均発行済株式数 - 期中平均自己株式数

各SBUのビジネス概要

Staffing SBU	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人材派遣（事務、研究、臨床開発、販売、軽作業） ■ アウトソーシング（事務、官公庁事業、コール・ヘルプデスク、CRO、製造） ■ 紹介予定派遣／人材紹介 	    
Career SBU	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人材紹介（中途採用、新卒採用） ■ 転職メディア、ダイレクトソーシング ■ 顧問、アドバイザー紹介 ■ 再就職支援 ■ キャリア研修 	    
Professional Outsourcing SBU	<ul style="list-style-type: none"> ■ アウトソーシング（IT・業務） ■ デジタルソリューション、システム開発 ■ IT・業務コンサルティング ■ エンジニアリング（設計・実験） ■ 人材派遣（IT・機電エンジニア） 	   
Solution SBU	<ul style="list-style-type: none"> ■ デジタルソリューション（人材採用、人材管理、教育） ■ インキュベーションプログラム 	    
Asia Pacific SBU	<ul style="list-style-type: none"> ■ 人材派遣 ■ 人材紹介 ■ 設備・施設メンテナンス ■ アウトソーシング ■ 人事・労務コンサルティング ■ 教育、研修 ■ 訪問介護 	 

当資料取り扱い上の注意

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が2021年11月11日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

本資料に含まれる数値、指標は、当社グループの経営成績及び財政状態に関して、適切な理解を促進する事を目的として開示しており、すべての数値、指標が監査法人による監査またはレビューの対象ではない点にご留意ください。